

令和5年度 議会報告会
実施報告書



湖西市議会

はじめに

湖西市議会では、湖西市議会基本条例を平成 27 年 4 月 1 日に施行しました。

この条例にうたう議会報告会は、議会活動に関する情報を直接市民に報告するとともに、議会活動に対する意見や要望を直接市民の皆様から聴取することで、積極的な意見交流を図り、市政に対する関心をより高めて頂くことを目的に開催しています。

本年度におきましては、新型コロナウイルスの影響により見合わせていた対面方式による議会報告会を 4 年ぶりに開催しました。

参加者の皆様からは、意見交換会やアンケートのご記入によって多くのご意見を頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

皆様から頂戴した貴重なご意見は、課題を整理し、今後の市議会の改善や政策提言など、（市民の皆様のご意向を）議会活動に反映してまいります。

湖 西 市 議 会

目 次

1	開催状況	1
2	全体報告	2
3	意見交換における主な意見	2
(1)	防災対策	3
(2)	学校再編	5
(3)	公共施設	6
(4)	宅地関係	7
(5)	自治会役員などの「なり手不足」	7
(6)	自治会要望など	8
(7)	市議会に関する意見など	9
(8)	その他の意見・回答	10
(9)	その他の意見	15
4	参加者のアンケート結果	16

1 開催状況

開催日	会場	参加人数
1月15日(月)	新所むつみ荘	14人
	鷺津コミュニティ防災センター	9人
	源太山公民館	19人
1月17日(水)	西部地域センター	11人
	南部構造改善センター	17人
	三ツ谷公民館	15人
1月19日(金)	北部多目的センター	15人
	入出集落センター	25人
	古見公会堂	7人
合計		132人

(開催時間：19時00分～20時30分)



2 全体報告

以下の点について報告しました。当日の資料はこちらからご覧いただけます。

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/soshikiichiran/gikaijimukyoku/gyomuannai/9158.html>



(1) 報告内容

- 市議会の概要について
- 議会の事業評価の試行実施について

(2) 議会の事業評価に対する主な質疑応答

質 問	回 答
令和5年度以前、今まではやっていなかったのか。今までどの様な提言をしたのか。	今までは議員個人のレベルで一般質問していた。専門分野は各常任委員会で審議していた。
予定どおり議会としての評価ができたか。	なかなか事業の概要が分からないまま評価している部分があった。評価の統一基準がバラバラということもあったので、次年度は改善をしたい。

(3) 今後の議会の事業評価の取組み予定

令和6年度以降についても、令和5年度に実施した事業評価の取組みの改善をしながら引き続き試行実施とする予定です。

3 意見交換における主な意見

皆様から頂戴した貴重なご意見は、課題を整理し、今後の市議会活動の改善や政策提言など、市民の皆様のご意向を議会活動に反映してまいります。

なお、本報告書における回答については、当日の回答に追加して記載しているものもございます。当日お答えすることができなかったものについては、この報告書の中での回答とさせていただきます。

また、本報告書に記載している意見は会場でいただいた意見を集約したものを掲載しております。全ての意見を掲載しているものではありませんのでご了承願います。

令和6年3月定例会において、いただいたご意見に関する一般質問を行っていますのでぜひご覧ください。

<議会中継はこちらからご覧いただけます>

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/soshikiichiran/gikaijimukyoku/gyomuannai/1277.html>



(1) 防災対策

能登半島地震発生の直後ということもあり、防災対策に関するご意見、ご質問を数多くいただきました。

令和6年3月定例会において、複数の議員が防災に関する一般質問を行い、湖西市の防災対策の現状を把握するとともに、より一層の防災対策の推進に向けた提言などを行いました。

<一般質問の項目> (令和6年3月定例会)

- 災害に強い街づくりに向けて
- 東海・南海トラフ等大規模地震発生時への備えについて
- 令和5年度重点施策「津波防災対策」について
- 指定避難所の施設点検及び環境整備について
- ブロック塀等撤去事業の推進及び擁壁の耐震化に対する補助制度の導入について
- 能登半島大地震に学ぶ 地元・浜岡原子力発電所の問題
- 湖西市地域防災計画に基づく行政と自主防災会の在り方について

<主な意見と回答>

主な意見	回答など
戸別受信機は購入しているが、同報無線が聞こえない。	同報無線が聞こえない場合は、防災ラジオの設置や防災ほっとメールをメールやLINEで受信することでも対応できる。なお、住宅事情により受信状況が悪い場合は戸別受信機だけでなく、アンテナの設置が必要になる場合もある。アンテナの設置にも補助制度がある。
地震による津波の被害で新居、白須賀など湖西市の半分は被害を受けるのではないか。市の対策はどうなっているのか。	市では、沿岸地域住民への説明会や地域住民との意見交換会を経て津波防災地域づくり推進計画を策定し、津波対策を進めている。レベル2津波に対応した防潮堤の整備については、実現に当たって様々な課題があることから、総合的な視点により引き続き検討を進めていくこととなっている。
災害時のペットのガイドラインがしっかり決まっていない。せめて建物の中に入れて欲しい。	湖西市指定避難所マニュアルにおいて、ペットは原則として屋外とし、居住空間や屋内の共用箇所内には入れないことになっている。ただし、盲導犬は居住空間へ入れるが、動物アレルギー等を持つ他の避難者への配慮をすることとしている。

<その他の意見> (防災対策)

災害ボランティアの受入れ場所が西部地域センターだけであるが新居にも欲しい。
指定避難所にある防災倉庫の資機材については、住民が分かるようなシステムを構築してもらいたい。
市としてどれだけの備蓄があるのかをウェブサイトで誰でも分かるように掲載してほしい。
災害時に東側の道路が使えず、陸の孤島になるのでは。断水、水道管の耐震が心配。
同報無線が聞き取れない。聞き取れる場所と聞き取れない場所を調査して聞き取れない地区を改善して欲しい。
市独自で放送局を作ってしまうと自宅のラジオで聞くことができ、コストも安く済むのでは。
住民の高齢化が進み、町内会役員の人選に困る。特に防災組織の編成では高齢者ばかりとなり、実際の戦力にはならないと考える。
防災活動をしているが、市の担当部署からの応援が拡充されていないと思う。地震の際に行政に頼れないからまずは自助となるが、どこまで行政が用意できているかということを知っておきたい。
地震対策で「予備」「準備」をお願いします。入出は土地がなく、埋立地が多い。入出は孤立集落になり、太田川の橋は落ちる。今のうちから入出の対策をして欲しい。
自主防災会として、能登半島地震の避難所をニュースで見ると、仕切りもなく、ベッドもなく、トイレも不足とか、何も日本は改善されていない気がして残念である。湖西市はその点は大丈夫か。何人を収容できるかも知らない。

(2) 学校再編

学校再編に関しても多くの会場で様々なご意見やご質問をいただきました。

これまでも学校再編に関する一般質問を行ってきましたが、令和6年度の予算審査においても、「学校再編基本計画の策定」に関して複数の議員が質疑を行い、令和6年度湖西市一般会計予算に対しては、賛成多数により可決したものの「表鷺津湖岸3号公園工事、学校再編基本計画策定業務委託、西部地域センター大規模改修工事等の事業内容について様々な議論があり、令和6年度予算の執行にあたり、十分に住民の意見を確認しながら行うよう強く要望します」という内容の附帯決議を行いました。

市議会といたしましても引き続き、学校再編には注視をまいります。

<主な意見>

統廃合の問題についてPTAや保護者の関心が低い。保護者会の中では議論をしたことがない。それなのに方針が先に決まってしまった。昼夜間人口の差が7,000人あるが、その人達に湖西市に住んでもらえば人口増につながる大きな可能性がある。その核となるのは学校である。若い世代、保護者はもっと勉強しないといけないと思う。人数は減っているが0にはなっていない。市は、勉強のこととか、部活のこととか、友達のこととか、何が大事かということを実時点では導き出せていないのではないか。今はまだ結論を出せるような状況にはないと思う。

学校統廃合の件。不満がいっぱい。住民不在の中で住民ではない人が勝手に決めている。

浜松市も数十人規模の学校でもまだ続けているところがある。

湖西中にまとめると地域の分断が生まれる。明るい展望が何もない。

検討委員会のメンバーにはこの地域から住民の代表が出ていない。横山1人。白須賀は0。委員会の構成メンバーがおかしい。意見を地元から吸い上げようとしていないのでは。アンケートの取り方がおかしい。

白須賀中学校は、財政状況が悪いから廃止するのではないか。

白須賀中学校の廃止の話は一度白紙に戻すことはできないか。

学校現場では小規模学校が良いという意見がある。

コミュニケーションが苦手な子が増えている。小さな学校のほうがコミュニケーションはとりやすい。

現場をよく見ているのか。なぜ学校をなくす考えなのか。子どもが宝と考えるなら学校をなくすという判断はしない。

統廃合に反対という意見だけでなく、保護者やこれからのこどもの意見など、色々な意見があるということも理解してもらいたい。

(3) 公共施設

公共施設についても市民会館の建設のほか、多くのご質問やご意見をいただきました。

公共施設については、公共施設再配置個別計画において、それぞれの施設の整備計画などが定められていますが、学校再編と同様、令和6年度湖西市一般会計予算に対しては、賛成多数により可決したものの「表鷺津湖岸3号公園工事、学校再編基本計画策定業務委託、西部地域センター大規模改修工事等の事業内容について様々な議論があり、令和6年度予算の執行にあたり、十分に住民の意見を確認しながら行うよう強く要望します」という内容の附帯決議を行いました。

<主な意見と回答>

主な意見	回答など
<ul style="list-style-type: none">・市民会館は建設しないのか。新居地域センター改修が代替か。・市民会館について議員はどう思っているのか。	<ul style="list-style-type: none">・公共施設再配置個別計画には新たな市民会館の建設は入っていない。・新居地域センターを使用していく方針である。建物の建て替えの優先順位は議員としては大きな議決だと思う。

<その他の意見>

老人福祉センターや子育て支援センターも古い。施設整備はどのような計画になっているのか。
津波対策を考慮して公共施設を再配置して欲しい。
茶室（日本文化として）や庭園など日本文化を伝える場が欲しい。子どもが一度は都会に出ても、またふるさとに戻ってきたい思えるまちにしたい。
高齢者と子どもが触れ合える場があった方がいい。
アメニティプラザで「はたちの集い」を行ったが、能登半島地震もありメインアリーナの天井の耐震性が心配。天井改修工事を早くして欲しい。優先順位を第一にして欲しい。

(4) 宅地関係

家を建てることのできる土地がない。というようなご意見を数多くいただきました。市としては、令和6年度予算において、中心市街地の民間宅地開発を促進し、住宅用地の確保につなげるために、賃貸住宅等への奨励金制度を新設しております。

<主な意見>

鷺津、新所原等の土地は高く家が建てられない。土地の斡旋などは市でできないか。
湖西市に住みたい人が家を建てることができず市外へ出ていくのはおかしい。
土地を手放したくないと言う人も多いのではないか。
宅地が少ないのではないか。住みたくなる環境を整える施策をしてもらいたい。
市街化調整区域やパイロット区域の指定が解除されないと家が建てられない。「職住近接」と言っているのなら、規制を外して家を建てられるようにするべき。
東小学校や知波田小学校の児童数が減ったのは市街化調整区域の影響もあるのではないか。

(5) 自治会役員などの「なり手不足」

自治会役員のなり手不足など、自治会の活動に関するご意見を多くいただきました。令和6年3月定例会において、自治会活動に関する一般質問を行いました。

<一般質問の項目> (令和6年3月定例会)

- 自治会役員、民生委員、保健推進員業務について
- 自治会との市民協働について

<主な意見>

民生委員、保健推進員のなり手が不足している。市がもっとサポートをするようにしてほしい。
70歳まで働く人も多く自治会役員のなり手がいない。働きながら自治会役員ができるように仕組みを変える必要もある。
自治会、町内会、壮年会などの役員のなり手不足が進んでいる。
自治会の活動は市との連絡調整が膨大である。自治会がやらなければならないことが増えている。
自治会組織をもっと大事にしてもらいたい。
豊川市に「結ネット」(町内電子回覧板)という仕組みがある。町内会と行政の連絡や安否確認もできるシステムである。新しい試みを行っているところに議員も関心を持ってもらいたい。

(6) 自治会要望など

多くの会場で、道路の側溝の蓋に関する事など、市に対する様々なご要望をいただきました。

自治会要望については、令和5年9月定例会の一般質問でも確認をしています。その中で、道路に関する要望については、「全ての現場を確認し、緊急性、公共性、地元の協力性、費用対効果の4項目に基づき自治会が付けた優先順位も勘案し総合的に評価し判断している」との答弁でありました。

上記のとおり、その年度によっても優先順位が異なることから、引き続き自治会として市に要望をしていただきますようお願いいたします。

<主な意見>

岡崎地区から要望を出している道路の拡幅工事について、20年以上要望を出しているが市は「予算が無い」「順番だ」と言っている。市が言っている順番制とは何か。
市に要望をしても人口が多いところが優先されるのではないか。
市有地の草刈り要望を出したがやってくれなかったため自分達がやった。古見は2か所ある。6月に1回は刈ってくれると合意を得た。八幡神社の裏である。子供たちにとっても危険で困る。
ヤマハマリーナ～オーシャンマリンの側溝に蓋がなく、草が生い茂っていて危険である。自治会から要望書を出しているが進まない。
入出のかきこや付近の側溝に蓋を取り付けて欲しい。
郷北の二宮神社前の通りの側溝の蓋ガタガタで段差がある。
仲町通りの通学路の側溝の蓋がガタガタする。
源太山通りのドブ板に関して自治会長から議員にも言ったが4年間なにも回答がない。通学路やマラソン大会のコースでもあり危険。
古見のルートインの裏が雨になるとオーバーフローする。(自治会要望、議員への連絡済み)
バッテリーロードが完成したら浜名川の掃除と道路の舗装をしようと言っていたが、やってもらえていない。行政にも伝えている。
道路の白線が消えている。山本商店、高柳製作所の所から県道へ出る道に水たまりが出来て通学路になっているため、子どもが可哀想である。いつどのように工事するのか進捗状況を知らせて欲しい。
大森のプライムアースエナジーの道路に水が溜まる。
若磯神社樹木の伐採を進めてほしい。
コメダ珈琲の道路にカーブミラーを設置してほしい。
泉町の交差点名の看板表示が消えて見えない。
イオンタウン前ホルト通りの水門のところが植木で横断歩道が見えない。

(7) 市議会に関する意見など

<主な意見と回答>

主な意見	回答など
なぜ湖西市には会派がないのか。会派があって政策議論ができたらいいのでは。一人一人動いては力にならないと思う。	過去に会派を作るという議論もあったと思うが、湖西市議会の特徴として18人全員で協議をしていくという意見もあり、現在まで会派はない。会派はないが、その代わりに常任委員会や特別委員会で討論、議論をしており、その役割を果たしている。
議員の質の向上について、他市と比較すると報酬が低い。待遇の改善を図るべき。年収500万円は少ない。18人という定数はどうなのか。15人、最終的には9人。少数精鋭にしてはどうか。報酬を上げてはどうか。	現在、議会活動推進特別委員会で話し合っているところであり、専門家による研修を実施した。今の報酬が妥当かどうかについても議論をしていく。
議会だより（議会のひろば）は止める、または全戸配布ではなく回覧方針は出ていないのか。各班長に持っていくと「ゴミが来た」と言われる。止めればごみ減量になる。	より多くの方に読んでいただけるように工夫をしているところである。なかなか手に取って見てもらえていない現状は把握している。今後も引き続き改善に努めたい。
初めて議会報告会に参加したが、1年に1回ではなく、1年に2、3回実施し、地域住民の声を聴いてもらいたい。	議会報告会のほか、特別委員会や常任委員会においても各種団体などとの意見交換を実施させていただいている。引き続き、多くの皆様の声を聴くことができるよう取り組んでいく。

<主な意見>（市議会に関する意見など）

議会報告会なのに、組織の説明では時間の無駄では。議員の具体的な活動内容を報告してほしい。
パンデミック条約の請願について反対した人の意見を聞きたい。
令和4年に陳情をした。陳情の手引書には「4分の3の賛成があれば通る」と書いてあるが、当時の馬場議長の説明では「議員周知で終わった」「一人でも反対すれば採決をしないことになっている」と言った。市民の出した陳情はどの様に進められているのか。手引書に書かれていることと違う。陳情のルールの様子がやらないのなら「陳情の手引き」にその様に書いて欲しい。陳情や請願の数や結果が湖西市の場合は公表されていない。他の人や市民が知ることができない。

北部地域と南部地域活性化のための特別委員会の設立を希望する。

【議員定数について】

- ・ちゃんと働いてくれるのであれば多くてもいい。
- ・定年制を設けるべき。若い人が議員になれるように任期が終わった後に元の職場へ戻れるような仕組みが欲しい。現状では出馬は難しい。

(8) その他の意見・回答

項目	主な意見	回答
移住定住補助制度	<ul style="list-style-type: none"> ・住もっか「こさい」の施策は市外から来る人が優遇される制度ではないか。 ・移住してくる人への支援金だけでなく、今居住している人にもっと手厚い支援をしてもらいたい。 	<p>住もっか「こさい」の支援制度については、8割以上が市民の方にご利用いただいている（令和6年1月末時点の利用実績）ため、市外から来る人だけでなく、市民にとっても優遇される制度であり、市外への転出を防ぐことにも寄与している。</p>
移住定住	<ul style="list-style-type: none"> ・移住を促進するのであれば学校、病院、駅、スーパーなどが近いということが必要。若い人に住んでもらいたいのであればそのようなことを充実させなければいけない。 ・人口を増やす具体策が無い。子ども食堂も民間がやっている。市がなぜやらないのか。 	<p>令和6年の予算特別委員会において審査を行った令和6年度予算において、職住近接を促進するための様々な施策が行われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立中学校の給食費無償化 ・地域子育て支援拠点（新所・西部）の増設 ・看護師確保のための修学資金貸与制度の開始 など
道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の売り場や駐車場が狭い。管理業者は指定管理者か。 ・コンサルタントに入ってもらいなど、改革してはどうか。環境はいい。 	<p>総務経済委員会において、1月30日に現地視察を行い、委託業者との意見交換会をして課題などを共有した。来場者数はコロナの影響により減少したものの増加傾向である。令和5年に増床工事を行い売り場面積を拡充したほか、動線の改善も行っている。レストランのメニュー改善なども行っており顧客満足度の向上に取り組んでいるところである。引き続き総務経済委員会としても注視していく。</p>

財政状況	<ul style="list-style-type: none"> 湖西市の財政状況が分からない。湖西市の財政は健全なのか。 	湖西市の財政状況は悪くなく、今のところ健全である。湖西市の財政状況は、市のウェブサイトにおいて公表している。
公会堂等建設費補助金	<ul style="list-style-type: none"> 入出集落センターの建て直しをしないのか。今の集落センターでは避難命令が出ても誰も来ない。ここは安心できる場所ではない。 むつみ荘は耐震化されていないし津波の危険もある。災害時に避難できる建屋が必要である。移転する際の市の補助はあるのか。 	公会堂等を新築、増築、修繕等をする場合には市から補助金が出るため、自治会として要望をしていただきたい。
樹木伐採	道路や歩道に枝などが出ており危険である。数年前に県の伐採事業によりきれいになったが、また元に戻ってきている。土木課と環境課に聞いたが市の補助金は活用できなかった。もっと湖西市は森林の伐採に対して積極的に取り組んでもらいたい。（白須賀地区）	森林譲与税を活用した事業と思われる。その用途については議会としてももっと研究していきたい。
松枯れ	<ul style="list-style-type: none"> 松枯れに対して今までどのような対応をしてきたのか。 個人所有の松の対応はどうなるのか。歴史のある松を枯らして何を考えているのか。 	令和5年12月定例会の補正予算において松くい虫防除の予防剤樹幹注入や被害木の伐採に係る費用を計上し対策を進めている。
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> 不登校は何人いるか知っているか。不登校、障害者、健常者の生徒が一つのクラスで上手くできないか。知り合いが市へ相談に行っても市は対応してくれなかった。 	<p>不登校児童生徒に関する一般質問も行っており、市議会としても注視をしている。</p> <p><直近の一般質問の項目></p> <ul style="list-style-type: none"> 不登校問題について(R5. 9) 不登校児童生徒へのオンラインを活用した対策について(R5. 12) 不登校児童を発生させないための取組について(R5. 12)
いじめ対策	<ul style="list-style-type: none"> 2019年のいじめ問題が2023年にやっと認定されたが4年もかかっている。いじめのアンケートがあっても子どもはめんどくさいか 	令和6年4月1日から「いじめ対策準備室」を立ち上げ、いじめ対策に重点的に取り組んでいく。

	らと言って本当のことを書かない。早く対応解決して欲しい。	
部活動	部活動の地域化は。	小学校の部活は既に廃止されている。中学校の部活動地域移行化については、協議会を設置し、移行期間である令和7年度末までに3か月に1回程度のスケジュールで開催し、検討を進めていく予定である。(令和5年6月定例会一般質問の答弁：議会だよりにも掲載)
コロナワクチン	コロナワクチン接種を市が勧めているのは問題である。	接種するかしないかは個人の判断である。
跡地利用 (白須賀幼稚園)	白須賀幼稚園の廃止で、投票所を小学校にすることはいいが、白須賀幼稚園の建物の利用はどうなるのか。	市から自治会での活用について意見を聴かれているところである。まずは地元に聞いてくださいということになっている。
跡地利用 (なぎさ保育園)	なぎさ保育園の廃園。跡地を防災関連施設に使えたらよいのでは。	自治会の方から要望を出して欲しい。ホールはまだ使えるかもしれない。教室の方は老朽化しているので壊して更地にする。
跡地利用 (新所幼稚園)	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事によりにこにこホールが使用できないのは納得がいかない。 工期が延長されると計画している行事ができなくなる。他の施設を使用するように勧められても高齢者や参加者を遠くまでどうやって連れて行くのか。 今後にもこにこホールは使えないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全性を考えてのことであるのでご理解いただきたい。 子育て支援センターになるが、工事が完了すればにこにこホールは使える。
空き家	<ul style="list-style-type: none"> 倒壊寸前の空き家が多くあり危険。庭の草木が伸び放題になることも問題。市として対策できないか。 高齢の一人暮らしの方が亡くなると空き家になってしまう。地域で助け合っているが、もっと行 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年12月に空き家に関する法律が改正され、管理不全空き家に対して行政による改善の指導や勧告ができるようになった。問題になるような空き家の情報があれば教えてほしい。

	政の力を借りることはできないか。	・（仮称）湖西市空き家対策を策定し、空き家対策を進めている。（パブコメを実施中など）
火葬場	火葬場が3月31日で廃止になるが道路側の斜面が崩れている。新しい施設を建てるにも危険である。	跡地の活用方針は未定。地域住民の意見も確認しながら方針を決定する。元々土葬墓として利用されていた土地であったことや隣接する神道墓地など、慎重な検討が必要と考えている。（R6.3月定例会議案質疑に対する答弁）
公共交通	・移動に困る高齢者の対策をして欲しい。 ・BasSやコーちゃんバスの岡崎地区の利用率は低い。タクシーのほうが良いのではないか。	3月定例会で公共交通に関する一般質問を行った。
ゴミ収集場所	ゴミの収集場所を道路ではなく専用の場所にして欲しい。道路沿いにネットをかけてある場所は危険。他の自治体だが、ネットの片付け中に死亡事故があった。	市が場所を決めているのではなく、地域の人達で場所を決めている。地域の人達が決めた場所にゴミ収集車が来ている。地域で場所を決めて要望して欲しい。
スマートメーター	スマートメーターについて聞きたい。	令和3年度に入出北部地区で設置し、令和5年度から令和9年度にかけて市内全域への設置に向けて推進している。漏水が把握できる点や、検針に係る作業時間の削減によるコストダウンなどが利点。（令和5年12月定例会でスマートメーターに関する一般質問を実施）
新居跨線橋	跨線橋を維持して欲しい。	令和7年度に廃止する方向である。取り壊すのも約50億円かかる見込みである。5年ごとに点検している。4,000人の署名を提出したが、複数の橋の補修が必要ということもあり予算がない。
道路愛護	道路愛護で年に2回自分たちで草刈りをしているが、それだけでは足りない。浜松市に聞いたら全部	令和6年3月定例会において道路愛護事業に関する一般質問を行った。

	市で行っているということであった。	
新居関所前常夜灯	関所前の常夜灯が点いていない。	令和5年度においては、4機修繕対応済み。
関所周辺景観	以前は良好な景観形成のための補助金が出ていたが、現在はいいのか。新しくできた建物がこれでいいのかというものがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在も関所のまちとしての景観づくりを進めるため、建物等の新築などに対する補助金の制度がある。 ・景観条例はあるものをお願いベースである。電柱の地中化は進んでいる。
交通安全	知波田小学校前の交差点（三ヶ日方面から多米峠への右折）が危ない。赤になってからも何台も車が通りマナーが悪い。取り締まりを希望。矢印信号もしくは、時間差信号希望。自治会要望も出している。	令和6年3月15日の交通安全対策会議において、議長から伝えさせていただいた。
交通安全	大倉戸 IC 入口（高架下）の信号機について、左折の矢印の表示が終わった後、黄色にならずに赤信号になってしまうのは危ない。	警察にも確認したところ、左折信号の矢印については、交差の危険性が少ないため、県内統一で左記のような表示方式とのことである。
その他	湖西高校の護岸整備の状況は。	昨年度から県が取り組んで行くことを表明。県のほうでも所有者の確認に時間を要しているようである。

(9) その他の意見

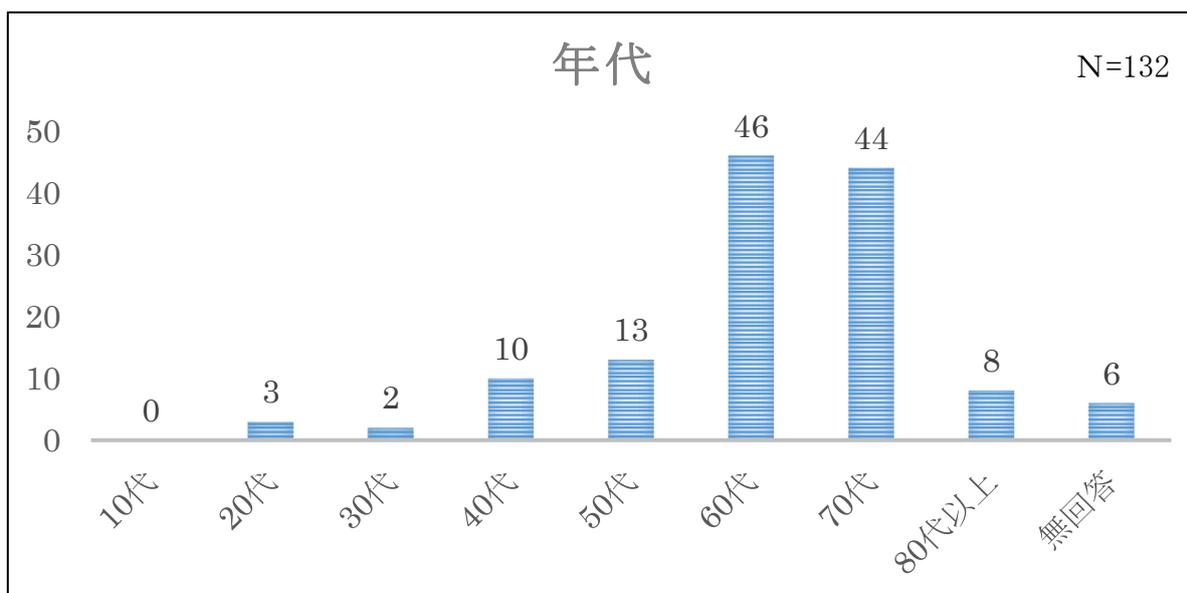
項目	意見
手筒花火	手筒花火を推しているのに、駅に降りても何もない。
大知波峠廃寺跡	大知波峠廃寺跡をもっとPRしてほしい。新居関所にはお金をかけているのに廃寺跡は活用されていない。ハイキングコースも整備されない。
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力のある学校づくりが必要。 ・小学校の特別支援学級などが不足しているため、支援が必要な児童が通常の学級に入ってしまった。そういった児童を受け入れる学校をつくっても良いのでは。 ・一クラスの生徒の人数を減らして先生の負担を減らす。先生のゆとりを作る対策をする。
高齢者対策	高齢化率が高い。いきいきサロンなどを開催し、地域で支え合うことが重要であることは分かっているが行政の協力も必要。(入出地区)
湖西病院	湖西病院の移転について、老朽化と言っているが病院よりも学校の修繕とかほかの施設にお金を使ったほうが良い。
産科	湖西市に産科が無いと安心して子供を産めない。
公園	キャッチボールできる公園が減っている。
新居町駅	サンマリブリッジからかちどき橋から駅へ通してもらえば、関所前でイベントが出来る。
公共交通(天浜線)	知波田駅と尾奈の間と、利木、湖西中に駅が欲しい。こども達も通学しやすくなる。北部地域には観光やレストラン、カフェ、マリンスポーツなどがあるので、その利点を活用して欲しい。環境はいいので駅があればもっと発展する。通勤、通学、観光のためにも天浜線を充実させて欲しい。天浜線を活用すれば渋滞が減る。天浜線は運賃が高く便数も少ないので使われなくなった。高校の部活が終わってからの時間帯(夜の9時、10時)には便がない。
消防団	<ul style="list-style-type: none"> ・豊橋市は女性消防団員が多く入っている。市として消防団の活動をやすくして欲しい。 ・能登半島地震を見ると、地元の消防団員の役割は大きい。定員を満たすように報酬を上げてもらいたい。(月1万円程度の増額)
道路(渋滞)	<ul style="list-style-type: none"> ・古見の交差点、E Vが本格的に稼働すると車が増える。混雑する要所が問題。古見は右折で車が出られない。定期的に住民に状況を伝えて欲しい。 ・混雑の緩和については、企業側も時差出勤などに協力しないといけないと思う。
その他	今切口は観光用に写真で紹介されたりしているが行けない。今切口への道がない。 バッテリーロード開通式の時のように企業を集めてイベントをやったらおもしろいのでは。

4 参加者のアンケート結果

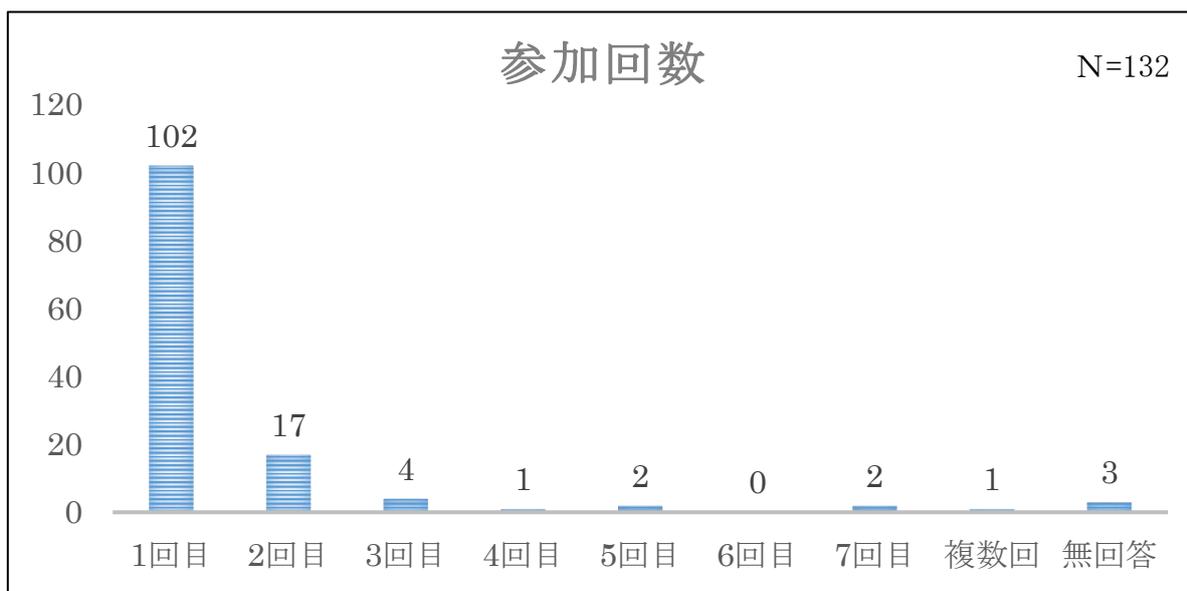
多くのご意見をいただきありがとうございました。

皆様にごいただいたご意見につきましては、次回の議会報告会（市民との意見交換会）や今後の議会活動の参考にさせていただきます。

(1) 回答数・参加者年代



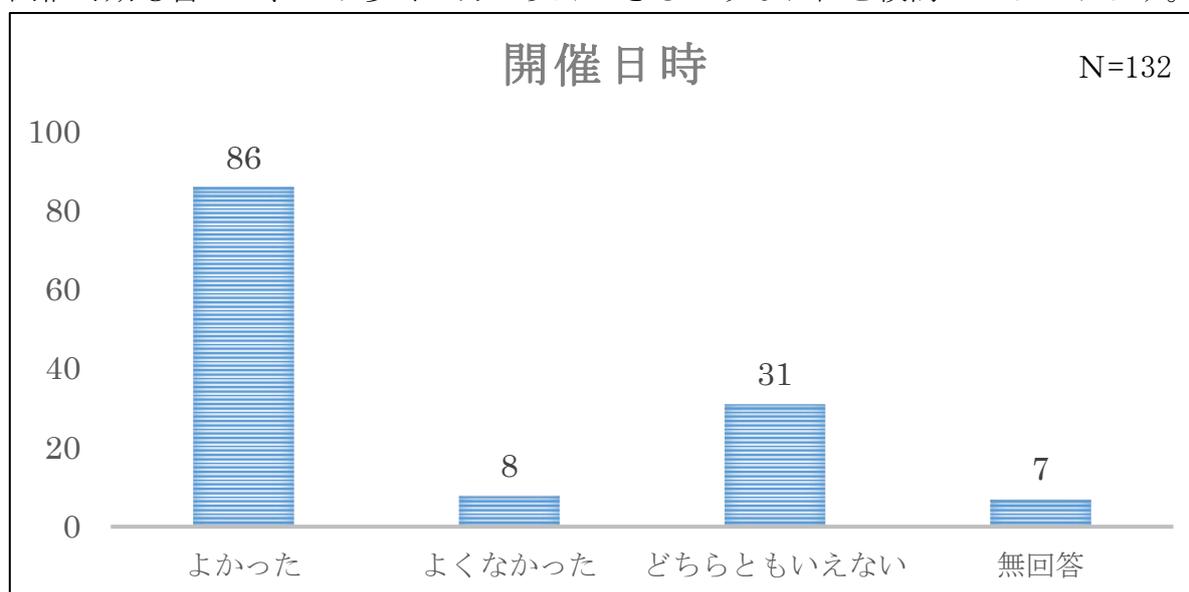
(2) 議会報告会参加回数



(3) 開催日時について

「仕事終わりに参加しやすい時間帯だった」というご意見もありましたが、「土日や昼間に開催してほしい」というご意見も多くいただきました。

開催時期も含めて、より多くの方が参加できるような日程を検討してまいります。



<主な意見>

土日の昼間の開催がよい。

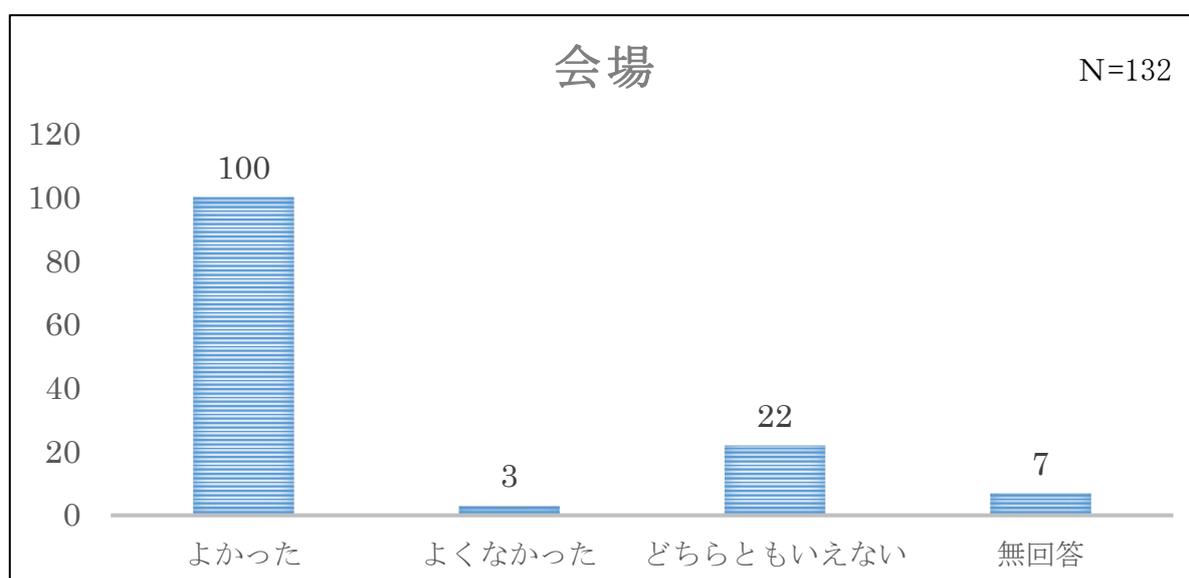
時間はいいが、休日開催をしてはどうか。

気候の良い時期がいい。秋ぐらいに開催しては。

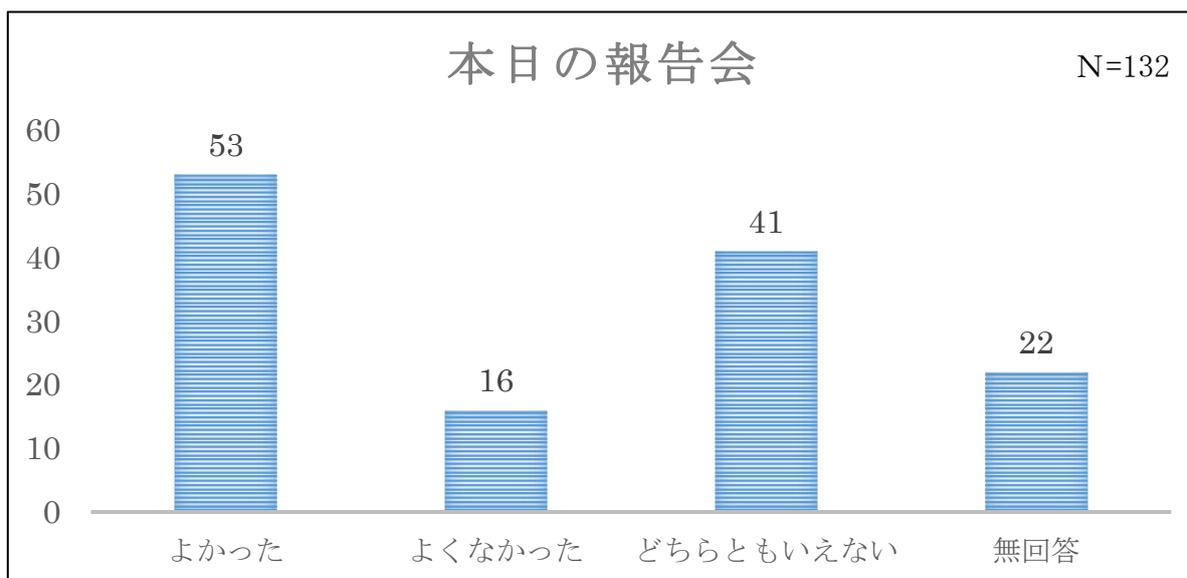
午前中（日中）に開いてもらえると女性が参加しやすいのでは。

(4) 会場について

概ね「よかった」という回答でありましたが、「駐車場が少ない」というご意見もいただいております。今後の会場選定の際の参考とさせていただきます。



(5) 今回の議会報告会について



(6) 議会報告会にどのようなことを求めるか

(5)の「今回の議会報告会について」の項目と併せて、様々なご意見をいただきました。より有意義な報告会（意見交換会）となるよう改善に取り組んでまいります。

<主な意見>

質問に対して明確な答えが少なく、後日回答、当局へ伝えるとのことでやや消化不良気味であった。

住民の声をしっかりと受け止めてなんとか解決してほしい。声を聞くだけに終わらせないようにしてほしい。

議員の方へ生の声を届ける場があることを理解できてよかった。市民の困りごとをしっかりと受け止めて今後へつなげていく姿勢がありよかった。

身近に意見を言える場があってよかったと思う。

もっと議会報告会の回数を増やしてほしい。意見を全て取り上げてください。

テーマを絞って意見交換をしたほうがよいと思う。テーマが決まっていたほうが意見が出やすい。